指導案の概要: HTMLとCSSによる情報デザイン

既存のWebサイトを分析して、その構造（全体と詳細、詳細情報のグループ化など）を把握するようにします。その後、小さなサンプルを通じてHTMLとCSSの仕組みを学びます。動作するHTML・CSSに少しずつ変更・修正を加えて、画面の内容、デザインの変更を習得します。

サンプルの学習の後、個人やグループでの制作に進むこともできます。

|  |  |
| --- | --- |
| 授業時間数 | 4時間 |
| 主な学習活動 | * 個人作業   + HTML、CSSのプログラミング * （オプション）グループワーク |
| 指導と評価の重点 | * 情報デザインの基本的な技法としての「情報の構造化」や、情報のわかりやすい表現を習得する。 * HTML、CSSによるWebページの作成の基本を理解しているようにする。 * HTMLファイルは、それぞれに意味・用途があるタグを用いて、全体としてツリー構造を作っていることを理解しているようにする。 * CSSファイルは、セレクタを用いてファイルの要素を指定し、属性を使って表示方法（色やサイズ、レイアウトなど）を指定していることを理解しているようにする。 * （オプション）グループまたは個人で、伝えたい情報を整理し、デザインを考え、Webサイトとして実現する取り組みが考えられる。 |
| 学習に使用する教材・教具 | * Monaca Educationとサンプルアプリケーション |
| 使用する記録方法 | * Monaca Educationプロジェクト |
| 評価方法 | 【知識・技能】   * 情報デザインの基本的な概念（情報の構造化、わかりやすい表現のための整理・情報の配列など）を理解している。 * HTML、CSSの基本構造・文法を理解している。   【思考・判断・表現】   * 情報を分かりやすく整理することができる。 * 見やすいWebページを表現できる。 |